



お客様事例

金融業界のリーダーであるグローバル企業が 大規模かつセキュリティに優れた DevOpsを実現するまで

お客様情報

今回ご紹介するグローバル企業は金融業界のリーダーであり、個人や企業向けに支払い処理や送金、クレジットカードなどさまざまなデジタル金融サービスを提供しています。

課題

同社は7,000名の開発者がそれぞれ異なるツール、技術、アーキテクチャや環境を活用しながらバイナリといった無数のアーティファクトを保存・管理するために一元化し、スケーラブルで技術に依存されることのないリポジトリを必要としていました。

なぜなら同社は機能が制限され連携もされていないポイントツールを利用していたため、アーティファクトを一元管理するリポジトリがなかったためです。またバイナリのパッケージが作られ、テストされ、リリースされていくライフサイクルが可視化されていませんでした。そのためメンテナンスに割くコストも大きく、システムの信頼性とパフォーマンスにも重大な問題がありました。

さらに、複数の地域にまたがる**セキュリティとコンプライアンス**のリスクがあり、拡張性もないため、ソフトウェアを迅速かつ頻繁にリリースするために**俊敏なDevOpsチームが必要**とされていましたが苦戦を強いられていました。その結果、同社はアプリケーションを更新し、バグを修正し、セキュリティパッチを適用し、機能を追加するといったことをスピーディーにこなせませんでした。これは競争の激しいフィンテック市場においては致命的です。

✓ 業界

- 金融テクノロジーサービス

✓ 課題

- 一元化されたアーティファクト・リポジトリマネージャーが存在しない
- 不安定なパフォーマンスとスケーラビリティ
- 脆弱なセキュリティとコンプライアンスの検出

✓ 導入結果

- 信頼できるバイナリの唯一の情報源
- 稼働時間とスケーラビリティが劇的に改善
- ゼロトラスト、包括的なセキュリティとコンプライアンス

✓ ソリューション

- JFrog Enterprise+ オンプレミス版:クラウドへの移行計画
- 導入製品:
 - JFrog Artifactory
 - JFrog Xray
 - JFrog Distribution



The Liquid Software Company

結果

JFrog **DevOps Platform**のすべての主要コンポーネントであるJFrog Artifactory、JFrog Xray、JFrog Distributionを活用することで同社は**DevOpsプロセス**を変革し、俊敏性、セキュリティ、コンプライアンス、スケーラビリティ、効率化のすべてにおいて最適化を実現しました。

「JFrogはメンテナンスの必要性が非常に少なく、合理化され、一元管理されたセルフサービスです。これまで開発者がメンテナンスしなかった他のツールとは比較になりません」とすべてのDevOpsグループを管理し、その活動を全社員に向けて指揮するチームのシニアマネージャーは語ります。

Artifactoryの活用により、信頼できるバイナリの唯一の情報源を企業に提供する一元化されたアーティファクト・**リポジトリマネージャー**が追加され、バイナリが生成されてから本番環境にデプロイされるまでの追跡が容易になります。そうすることで脆弱性やコンプライアンス違反が含まれていると検知した場合に、該当するバイナリを簡単に特定し更新できます。これは**金融サービスを提供する企業にとって必須の課題**です。

「このアーティファクトがどこから来たもので、脆弱性とコンプライアンス違反についてスキャンされているかを追跡できるのか、というポイントは私たちにとって非常に重要です。システムを通過するすべてのステージにおいて、利用や配布するアクセス権を持つユーザーが本番環境に移行した場所をすべて把握できる、ゼロトラストシステムを構築してすぐに利用できる監査追跡ツールです」と同お客様は述べています。

なぜArtifactoryなのか



ユニバーサル

30種類以上の
パッケージマネージャー
およびCIサーバとの統合



追跡記録

サポートされている
全パッケージ形式の
完全なメタデータ



ストレージの
最適化

チェックサムベースの
ストレージ



自動化

REST API、CLI、AQL、
ユーザープラグイン



インテグレーション

CI/CDのための自動化
ツールとのビルトイン
インテグレーション

スケーラビリティとパフォーマンスの劇的な向上—パイプラインへの信頼性は60%から99.9%に上昇しました。「Artifactoryの優れている点は従来のソリューションとは異なり、常にシームレスかつ透過的に機能することです」と同お客様は述べています。

JFrogの製品を活用することでデプロイ速度が大幅に向上しました。以前は1つのサービスをデプロイするのに1時間はかかっていましたが、現在では10分以内に50のサービスをデプロイしています。つまり以前は50時間もかかっていた作業が10分で済むようになったのです。

「リポジトリ管理に割くコストが膨れ上がっているため、これは非常に重要なことです。Artifactoryを活用することで極端に短い待ち時間で容易なスケーリングが実現可能です」と同お客様は述べています。

同社はArtifactoryのバイナリトレース機能に加えてXrayも活用しているため、**SDLC**サイクルを通したすべてのバイナリに対して再帰的なディープスキャンを実行し、**オープンソース・ソフトウェアコンポーネントの脆弱性とライセンスコンプライアンス違反**を検出します。これによりバイナリの**サプライチェーン**をエンドツーエンドで保護し、リリースするソフトウェアの安全性を確保する企業の能力が劇的に向上しました。また規制の厳しい金融サービス業界で極めて重要な企業の規制コンプライアンスを強化します。



「ライブラリ、バイナリ、ドキュメントなど開発者がダウンロード、インストール、更新や保存するものはすべてJFrogが提供する単一情報源から取得されます。これらはすべて自動で行われるため手動でミスが発生する不安要素がなくなります。それらはすべてSDLCに含まれます。JFrogはデフォルトでセキュリティ機能があるため、コンテンツを安心してリリースできます」と同お客様は述べています。

同社はArtifactoryとXrayを活用して、バイナリをビルド段階から本番環境へのデプロイまで保護しています。JFrog Distributionの活用により、リリースバンドルの整合性が保証され、従来のデータセンター環境、リモートサイト、支社、テレワーカー、顧客のスマートフォンおよびエッジ/IoTエンドポイントへグローバルに配布しています。

スケーラブルな分散アーキテクチャのおかげでJFrog Distributionは帯域幅の制限とネットワークのボトルネックも解決します。「JFrogを活用すると速度を確保したままでリリースバンドルを安全・不変・検証・管理された形でリリースできます」

最後にSDLC管理をJFrog DevOps Platformで一元管理することで、同社はすべてのDevOps管理を一つのチームとして統合することができ、その結果、同社は管理タスクに割く人数を大幅に削減できました。今ではツールセットを統合および標準化しオンプレミス、クラウド、ハイブリッド環境などすべてのDevOpsチームで完全な可視化と管理の共有ができます。

「私たちは以前のような20の別々のDevOpsチームが20個の異なるツールセットやプロセスを使用して20種類の別々の方法で作業する、といったことをする必要はありません」と同お客様は断言します。つまり、同社はJFrogの活用により「すべてはDevOpsにつながる」ことを発見しました。

「私たちのDevOpsチームは生産性と俊敏性を高めながら、合理化され、管理され、安全な方法で作業するようになりました」と語ります。

JFrogはメンテナンスの必要性がとて少なく、合理化され、一元管理されたセルフサービスです。これまでの開発者がメンテナンスを必要としていた他のツールとは比較になりません”

全DevOpsグループを監督しその活動を全社員に向けて指揮するチームのシニアマネージャー



JFrog Japan 株式会社

〒 100-0004 東京都千代田区大手町1-9-2 Global Business Hub Tokyo | TEL: 03-4243-1049 | Webサイト: jfrog.com/ja/ | ブログ: jfrog.com/ja/blog/
お問い合わせ: jfrog.com/ja/contact-us/

- JFrogの名称、ロゴマークおよびすべての JFrog製品の名称は、JFrog Ltd.の登録商標または商標です。
- その他、本書に記載されている会社名および製品・サービス名は、各社の登録商標または商標です。
- JFrogは、通知を行うことなく、いつでも該当製品およびサービスの提供、機能を変更する権利を留保し、本書中の誤植または図表の誤りについて責任を負いません。